



## 福岡県嘉麻市の廃タイヤ撤去事業 に対する支援決定について

一般社団法人日本自動車タイヤ協会(会長:東正浩)は、福岡県嘉麻市から申請されていた原状回復事業(廃タイヤの撤去)に対する支援を決定し、このたび交付決定について通知したことを、お知らせいたします。

### 1.原状回復事業への支援

当会では、自治体による、廃タイヤの撤去事業を推進するため、2005年に原状回復支援制度の運用を開始いたしました。(※1)

同制度は、自治体からの支援申請について審査を行い、支援条件に合致した場合、撤去費用総額の2/3以下で3,000万円を上限に支援するものです。

今般、福岡県嘉麻市より支援申請があった、原状回復事業の支援概要は以下の通りです。

#### 【支援概要】

##### ◇事業実施場所

福岡県嘉麻市熊ヶ畑字花熊

(総面積約 16,500 m<sup>2</sup>)

##### ◇撤去量

廃タイヤ:約 500トン(50,000本)

##### ◇支援申請額

29,333,000円



事業実施場所の現状

## 2.交付決定の通知

1月7日(金)、当会本部において、環境委員会 稲継委員長から、嘉麻市 赤間市長に、交付決定通知書を手交いたしました。



(写真は2枚とも、向かって左が稲継環境委員長、右が赤間嘉麻市長)

※1:原状回復支援制度では、これまで累計で22事案に対して3億6,213万円を支援し、296万6,306本、29,867トンの廃タイヤを撤去しました。  
支援実績などの詳細は、当会ホームページをご覧ください。

[https://www.jatma.or.jp/environment\\_recycle/aboutscraptyres.html](https://www.jatma.or.jp/environment_recycle/aboutscraptyres.html)

以上

本件に関するお問合せ先

一般社団法人日本自動車タイヤ協会 環境部 赤松、高橋  
電話 03-5408-5051